

ISO/IEC/JIS Plastics

事務局便り 2014 年 10 月

ISO/TC61(プラスチック)/SC9(熱可塑性樹脂材料)分野の最近の動向

1. ISO/TC61/SC9 の構成

ISO/TC61/SC9 は、熱可塑性プラスチック関係の規格の制定・改正等を担当し、幹事国は韓国(KATS)が担当している。P メンバー(投票権有)は 23 カ国で昨年より 1 カ国増え、O メンバー(オブザーバ)は 10 カ国で昨年より 2 カ国減った。WG は、14WG で、表 1 のような状況であり WG25 のポリケトンが取り消された。各 WG のコンビナーは、以前は欧米が独占していたが、WG21, WG17 に続き 2010 年から WG7 のコンビナーにも日本が就任している。

表 1 ISO/TC61/SC9 の WG

WG	コンビナー(団体)	タイトル
WG 6	アメリカ(ANSI)	ポリオレフィン
WG 7	日本(JISC)	スチレン系樹脂
WG 8	オランダ(NEN)	ポリアミド
WG14	ドイツ(DIN)	ポリマーディスパージョン
WG15	ドイツ(DIN)	ポリカーボネート
WG17	日本(JISC)	熱可塑性ポリエステル
WG18	アメリカ(ANSI)	試験片の作成
WG19	空席	ポリメチルメタクリレート
WG20	イタリア(UNI)	ポリ塩化ビニル
WG21	日本(JISC)	ポリオキシメチレン
WG22	アメリカ(ANSI)	ポリテトラフルオロエチレン樹脂及び製品
WG23	ドイツ(DIN)	ポリビニルアルコール系ポリマー及びコポリマー
WG24	オランダ(NEN)	ポリフェニレンエーテル
WG26	オランダ(NEN)	熱可塑性エラストマー

2. ISO/TC61/SC9 の活動状況

2013 年 9 月に中国、蘇州で第 62 回 TC61 年次国際会議が開催され、SC9 の規格の制定・改正審議が行われ、表 2 のように現在プロジェクトが進行中である。

表 2 の規格番号の前に◎のあるものは日本からの提案のもので、○があるものは日本の意見を大きく反映しているか関与しているものである。

なお、経済産業省の受託事業として取り組んでいる PP/PE 再生混合品の標準化事業は、「呼び方のシステム及び仕様表記の基礎」及び「試験片の作り方及び性質の求め方」の 2 件について CD-2 投票を行い、寄せられた各国からのコメントについて審議し修正した上で DIS 投票中である。また、PET ボトルリサイクルの 2 規格は 2012 年に ISO 12418-1,及び-2 として発行されたため、現在、JIS 化中である。

さらに、昨年度から、エラストマー関係で熱可塑性ポリウレタン規格 ISO 16365-1, -2 及び-3 の 3 規格が新たに発行された。

表 2 ISO/TC61/SC9 のプロジェクトリスト

WG	規格番号	タイトル(要約)
6	ISO/FDIS 17855-1	ポリエチレン(PE)成形用及び押出用材料—第1部:呼び方のシステム及び仕様
6	ISO/DIS 17855-2	
6	◎ ISO/DIS 18263-1	PP/PE 再生混合品—第1部:呼び方のシステム及び仕様表記の基礎
6	◎ ISO/DIS 18263-2	PP/PE 再生混合品—第2部:試験片の作製及び特性の求め方
6	ISO/DIS 19069-1	ポリプロピレン(PP)—第1部:呼び方のシステム(及び仕様表記の基礎)
6	ISO/DIS 19069-1	
7	ISO/DIS 19062-1	アクリロニトリル/ブタジエン/スチレン(ABS)—第1部:呼び方のシステム及び仕様表記の基礎
7	ISO/DIS 19063-1	耐衝撃性ポリスチレン(PSt-I)—第1部:呼び方のシステム及び仕様表記の基礎
7	ISO/DIS 19064-1	スチレン/アクリロニトリル(SAN)—第1部:呼び方のシステム及び仕様表記の基礎
7	○ ISO/FDIS 19065-1	アクリロニトリル-スチレン-アクリレート(ASA), アクリロニトリル-エチレン-プロピレン-ジエン-スチレン(AEPDS)及びアクリロニトリル-塩素化ポリエチレン-スチレン(ACS)—第1部:呼び方のシステム及び仕様表記の基礎
7	○ ISO/FDIS 19066-1	メタクリル酸メチル-アクリロニトリル-ブタジエン-スチレン(MABS)—第1部:呼び方のシステム及び仕様表記の基礎
8	○ ISO/DIS 16396-1	ポリアミド(PA)成形用及び押出用材料—第1部:呼び方のシステム及び仕様表記の基礎
14	ISO/FDIS 12000	ポリマーディスパージョン及びゴムラテックス(天然 及び合成)—試験方法の定義と検討
17	ISO/CD 20028-1	プラスチック—熱可塑性ポリマー(TP)成形及び押出材—第1部:仕様のための名称システム及び基礎
17	ISO/CD 20028-2	プラスチック—熱可塑性ポリマー(TP)成形及び押出材—第2部:試験片の作成及び特性の求め方
18	ISO/CD 294-1	プラスチック—熱可塑性材料試験片の射出成形—第1部:一般原則及び多目的棒型試験片の成形
23	ISO/CD 15023-1	プラスチック—ポリ(ビニルアルコール)(PVAL)材—第1部:呼称システム及び仕様の基準
26	ISO/CD 20029-1	プラスチック—成形及び押出用の熱可塑性ポリエステル・エステル及びポリエーテル・エステルエラストマー—第1部:呼称方式及び仕様の基礎
26	ISO/CD 20029-2	プラスチック—成形及び押出用の熱可塑性ポリエステル・エステル及びポリエーテル・エステルエラストマー—第2部:試験片の作成及び特性の測定

以上